



Monthly YSFH News (Electronic version)

発行：横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 TEL:045-511-3654 FAX:045-511-3644
HP:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/sidou2/koukou/sfh/>

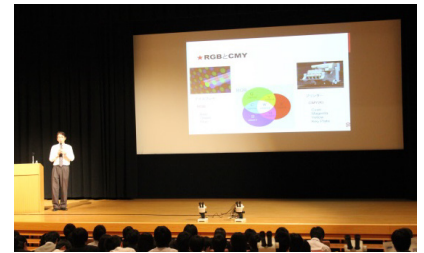
今年もまた梅雨の季節がやってきました。皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。5月31日(土)には本年度第1回目の【オープンスクール】を開催し、本校の平常授業(平日の生活)を公開しました。本校生徒の保護者も授業参観のような雰囲気に参加していただきました。小学生の来校者も約50名ほどあり、全体では772名という大勢の方々にご来校いただきました。放課後の活動では、サイエンス系の部活動の実験の様子や説明を、中学生のお父さんたちが熱心に見学して下さる姿が印象的でした。

今後は、7月に【学校説明会】、9月に【蒼煌祭(文化祭)】を開催し、12月の【第2回目 オープンスクール】では本校の特徴的な活動を公開する予定です。これからも引き続き学校のPRを行って参りますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

【サイエンスリテラシーⅠ 「光のサイエンス」】(4月21日、5月2日)

横浜市立大学 国際総合科学部 篠崎 一英 先生にご来校いただき、本校ホールにて講義をしていただきました。先生が投げかける「電磁波について」「空はなぜ青いのか？」などの質問に、生徒たちは熱心に答えていました。

虹がアーチ状になっている理由をわかりやすく説明して下さり、大変興味深い内容でした。ありがとうございました。



【サイエンスリテラシーⅠ 「顕微鏡実習」】(4月28日、5月9日)



グループワークということで、横浜市立大学 医学部からお借りした『がん細胞のサンプル』を顕微鏡で観察して、その様子をノートにスケッチするという内容でした。

生徒たちは、その様子を赤鉛筆を使って表現しており、熱心に作業をしている姿が印象的でした。

【和田サロン(平成26年度 第1回)】(5月1日)

前期は入学したばかりの第6期生を対象として、クラス別に行われます。生徒たちは和田先生の投げかける「光の反射」や「振動」に関する質問に興味津々で、終始和やかな雰囲気で行われました。

「知識より想像が重要である」をモットーに行われる活発な議論こそが和田サロンの醍醐味です。今年度も素晴らしい議論が期待できそうです。



【開校記念講話】(5月7日)



栗原校長と科学技術顧問である株式会社 鶴見精機 取締役会長 岩宮 浩 氏が講話を行いました。

栗原校長は、「本日を開校記念日としたのは、明治21年に植物学者である伊藤 圭介 氏ら25人に日本初の博士号が授与された『博士の日』にちなんでいる」と話しました。

次に岩宮 氏からは、元氣よく挨拶をすることの大切さを学び、「失敗を恐れずにどんどんチャレンジしてほしい」という力強いメッセージをいただきました。貴重なお話をありがとうございました。

【サタデーサイエンス 「環境フォーラム」】（5月10日）

1年次生全員を対象に「環境」の視点から多様な分野の研究者の考え方に触れ、サイエンスへの興味を高め、理解を深めることを目的とした取組です。午前はホールで7名の専門家による「環太平洋生態系」をテーマとしたパネルフォーラム、午後は7教室に分かれ、各分野の講師それぞれからレクチャーを受けました。ご協力いただきました7名の講師の方々につきましては、本校ホームページ「YSFH Diary」よりご覧ください。



【サイエンス教室Ⅰ 「深海の砂を見てみよう」】（5月11日）



小中学生を対象とした平成26年度最初の「サイエンス教室」が開催されました。「サイエンス教室」は、小学生高学年から中学生向けのサイエンスプログラムです。本校は、文部科学省からコアスーパーサイエンスハイスクールの採択を受け、大学や研究機関等と協力したプログラムを展開しています。また、地域における小・中・高・大の連続した理数系教育の先導となる「サイエンスセンター」のあり方を研究する活動も担っています。この日のテーマは「深海の砂を見てみよう」でした。公募で集まった小中学生28名が参加し、本校の理科調査研究部の生徒と一緒に、深海350メートルから採取した砂の中の生き物や鉱物を顕微鏡で観察しました。

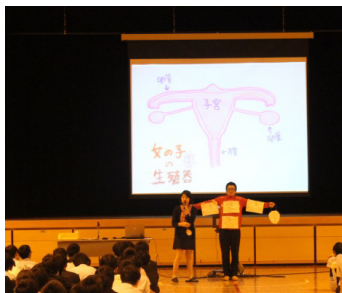
【サイエンスリテラシーⅠ 「海の生き物のサイエンスⅠ」】（5月12日、16日）

横浜市立大学 国際総合科学部・大学院 生命ナノシステム科学研究科 教授 大関 泰裕 先生にご来校いただき、講義をしていただきました。

テーマは「環形動物の形態観察」で、環形動物とはミミズやヒルに代表される再生・発光などの特徴を持つ実験動物のことです。今回は、魚のエサによく用いられるゴカイを使い、生徒たちは顕微鏡で動いている様子などを熱心にスケッチしていました。



【生徒人権講演会】（5月23日）



慶應義塾大学に通う大島 華奈さんをお招きし、「性教育」を通して人権についての講演をしていただきました。

「性の大切さ」「性感染症のおそろしさ」「避妊の大切さ」などをわかりやすく説明してくださいました。関係者の実体験を交えながら語る姿に、決して他人事ではなく、誰もが真剣に考えていかなければいけないテーマだと改めて感じました。貴重な講演をどうもありがとうございました。

【蒼煌会（同窓会）総会】（5月24日）

蒼煌会（同窓会）の総会がホールにて行われました。卒業生が少なかった今までは、保健講義室で行っていましたが、今回はじめてホールでの開催となり、蒼煌会の今後のますますの発展をうかがわせるものとなりました。

また、総会終了後は初の試みとして、カフェテリアで懇親会が開かれました。旧交を温めたり、お世話になった先生に近況を報告したり、とても和やかな雰囲気でお賑やかな会となりました。

卒業生のみなさん、蒼煌祭にも是非足を運んでください。



6月

7日：第1回 Windowsストアアプリ開発講座

7日 - 12日：姉妹校David Thompson Secondary School来校

13日：体育祭

14日：全公立展（パシフィコ横浜）

7月

23日：1学期 終業式

24日：鶴見図書館共同事業

26、27日：学校説明会

31日：横浜市立大学実習①